

# 令和 5年度予算見積調書

課室名: 土地水政策課  
 担当名: 見沼田圃・三富地域担当  
 内線: 2192 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P27	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費	
事業期間	平成 8年度～ 令和14年度	根拠法令	見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針		針路	10	豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	11, 15
					分野施策	1001	みどりの保全と創出	SDGsターゲット	11-7, 11-a, 15-1
1 事業概要			5 事業説明						
<p>「見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針」に基づき広域的な立場から治水機能を保持するため、土地利用に係る施策及び公有地化事業を行うとともに、公有地化した土地の利活用事業を行う。</p> <p>ア 見沼田圃土地利用関係諸会議開催費 771千円                      イ 見沼田圃公有地化事業費 140,147千円                      ウ 見沼田圃県民ふれあい事業費 42,319千円                      上記事業は県(77.1億円)、さいたま市(34億円)及び川口市(17億円)で積み立てを行った「さいたま環境創造基金」を財源として行っている。                      令和4年度末の残高は約88億1,600万円(見込み)である。</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 見沼田圃土地利用関係諸会議開催費 771千円                      土地利用等について調整するため、県及び関係2市で構成する「保全・活用・創造のための連携会議」、「土地利用連絡会議」及び学識者等で構成する「土地利用審査会」を運営する。</p> <p>イ 見沼田圃公有地化事業費 140,147千円                      基本方針により土地利用が著しく制限される場合等の土地の買取り、借受けを実施する。                      見沼田圃周辺の景観の優れた斜面林を保全する。</p> <p>ウ 見沼田圃県民ふれあい事業費 42,319千円                      公有地を適切に管理するとともに見沼田圃の保全・活用・創造に資する普及啓発をするための農業体験イベント等を実施する。</p> <p>(ア) NPO等民間団体運営委託 27,206千円                      (イ) 公有地整備 7,434千円                      (ウ) 新規導入作物実証栽培 279千円                      (エ) 新たな担い手創出(異業種・花畑) 7,400千円</p>						
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画						
<p>ア・イ・ウ (県10/10)                      イのうち斜面林保全のみ (県1/3)市2/3</p>			<p>ア 土地利用規制                      見沼田圃の治水機能を維持するため、地元2市とも連携をしつつ、引き続き土地利用規制を行っていく。</p> <p>イ 公有地化推進事業                      基本方針により土地利用が著しく制限される場合等に買取り又は借受けによる公有地化を進めていく。                      また、見沼田圃周辺斜面林を保全するため、地元市の公有地化を支援する。</p> <p>ウ 県民ふれあい事業                      見沼田圃にふれあうイベント等を実施するとともに、農業者等に公有地の貸付けを行う。</p>						
3 地方財政措置の状況			(3) 事業効果						
なし			<p>ア 基本方針に定める土地利用申出処理件数(県)(令和元年度:1件 令和2年度:3件 令和3年度:1件)                      イ 公有地化実績(令和元年度:0.2ha 令和2年度:0.2ha 令和3年度:0.4ha)                      ウ 公有地貸付けによる事業費削減等(令和4年度:6.1ha貸付 貸付収入749千円収納、管理費用17,446千円削減                      →令和5年度:7.0ha貸付 貸付収入918千円収納、管理費用20,020千円削減)</p>						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			(4) 県民・民間活力・職員マンパワーの活用、他団体との連携状況						
9,500千円×3.7人=35,150千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		繰入金	諸収入						
決定額	183,237	182,837	400					0	△154,335
前年額	337,572	337,172	400					0	

## 事業内訳書

事業名	見沼田圃保全・活用・創造事業推進費		
単位事業名	見沼田圃土地利用関係諸会議開催費	予算額	771千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	608	0	土地利用審査会委員報酬 10人×4回分
旅費	41	0	土地利用規制現地調査 28千円 委員連絡調整旅費 13千円
需用費	82	△118	消耗品
使用料及び賃借料	40	0	土地利用関係諸会議会場使用料
合計	771	△118	

単位事業名	見沼田圃公有地化事業費	予算額	140,147千円
-------	-------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	20	0	現地調査旅費
需用費	105	19	公有地化事務消耗品費

単位事業名	見沼田圃公有地化事業費	予算額	140,147千円
-------	-------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	1,001	103	公有地化事務通信費 14千円 不動産鑑定料 987千円
委託料	12,268	△1,187	地積測量委託料 11,017千円 地積更正登記委託料 1,251千円
使用料及び賃借料	1,312	7	公有地借受地賃借料
公有財産購入費	109,832	△1,547	公有地買取代
負担金、補助及び交付金	15,000	△153,000	見沼田圃周辺斜面林公有地化支援
公課費	609	△4	見沼代用水土地改良区賦課金 3.98円×153,000㎡
合計	140,147	△155,609	

単位事業名	見沼田圃県民ふれあい事業費	予算額	42,319千円
-------	---------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	152	△76	運営委託事業審査評価委員報酬 5人×2回分
旅費	81	0	現地調査旅費
需用費	2,303	△1,580	消耗品 1,410千円、設備修繕代 893千円
役務費	2,974	△67	普及啓発事業通信費 22千円 公有地維持管理費 1,925千円 新たな担い手創出支援公有地整備費 1,000千円 公有地賠償責任保険料 27千円
委託料	32,122	2,896	NPO等民間団体運営委託 25,673千円 公有地維持管理委託費 1,196千円 新たな担い手創出事業委託料 5,253千円
使用料及び賃借料	404	14	公有地維持管理設備使用料 372千円 運営委託事業審査評価会場使用料 32千円
工事請負費	4,283	205	公有地整備工事費 4,283千円
合計	42,319	1,392	